

一人一人の子ども理解を深める就学前教育・保育の取組

豊岡市では、市内の公立・私立を問わず、全ての幼稚園・保育園・認定こども園で充実した教育・保育が開されるよう、2020年度に「第2次 スタンダード・カリキュラム」を作成しました。さらに、2022年度には、そのカリキュラムの「活用の手引き」を作成し、現在、様々な研修を通して、教育・保育の質の向上に取り組んでいます。

国の関係3法令の改訂

幼稚園教育要領

保育所保育指針

幼保連携型認定こども園教育・保育要領



豊岡市就学前教育・保育計画 第2次 スタンダード・カリキュラム

こんな風に

自立心を育む

～こんな場面から～

『リレーあそび』（異年齢児交流）



よし！うまくいった！大成功！

お兄ちゃんみたいに頑張るぞ！

立たないなあ。穴をあけたら立つかな？

〈子どもの姿からの読み取り〉
年下の友達にも、バトンを上手く渡せる持ち方やスピードを工夫している。

〈保育者の願い〉
年下の友達のことを考えながらバトンパスを成功させた充実感や喜びを「自信」に繋げ、生活の中でも、さらに自己発揮しながら過ごしてほしい。

こんな時の言葉かけは、今の渡し方、すごく受け取りやすそうだったよ！よく考えたね、よかったよ！

思考力の芽生えを育む

～こんな場面から～

『アイスクリーム屋さん』



のりでくっつかなかったから、今度はテープで貼ってみよう。

〈子どもの姿からの読み取り〉
色々考えながら、アイスクリームを台に立てる方法を試している。

〈保育者の願い〉
成功や失敗の経験を積み重ねながら、色々と考えたり試したりしてほしい。

こんな時の言葉かけは、良いことに気が付いているね！色々考えながら、がんばっているね！

豊岡市就学前教育・保育計画

第2次 スタンダード・カリキュラム

・自立心 ・思考力の芽生え ・協同性



豊岡市は、非認知能力のここに注目!!

こんな子どもに育ってほしい！

- ★自分が大好きな子ども（自己肯定感）
- ★夢中になって遊ぶ子ども（挑戦意欲・健やかな体）
- ★友だちが大好きな子ども（協同性）

こんな姿を大切にしています！

- 0歳児…「たっぷり甘えて 泣いて 眠って」
様々な欲求を表現する
- 1歳児…「自分で 自分で」自我や好奇心が芽生える
- 2歳児…「イヤイヤ」「なんで？」
自我が育つ 好奇心が旺盛になる
- 3歳児…「おもしろそう やってみよう」
興味関心がわく 経験をため込む
- 4歳児…「もっとやりたい これやりたい一緒にしよう」
遊び込む 夢中になる
- 5歳児…「それいいね一緒にしたら もっとおもしろい」
創意工夫する 協同性を発揮する

子ども理解を深めています！

協同性を育む

～こんな場面から～

『話し合い』



何番目に走りたい？

何番走ろうかなあ

どうやって順番を決める？

隣のチームはどうかあ

〈子どもの姿からの読み取り〉
どうしたら勝てるか、みんなで考えや思いを出し合いながら決めている。

〈保育者の願い〉
友達と自分の考えが違うことに気づき、一人一人が折り合いをつけながら、みんなで目的に向かってやり遂げる喜びを味わってほしい。

こんな時の言葉かけは、友達の話をお聞きしているね！自分の考えや思いが言えたね！

★職員研修の様子★

まなびの公開保育



どんな環境をつくらういい？

子どもたちにどんな力を育てたい？

子どもはどうしたいかと思ってるかな？

経験年数別研修

～先生たちの感想より～

市内の園の先生たちと保育について考える中で、色々な視点があることに気づきました。これからも研修を通して、目の前の子どもの姿を大切にしながら、子ども理解を深めたいと思います。

就学前の子どもたちにとっては、「遊び」が「学び」の時期です。存分に遊ぶ中で様々なことを学び、非認知能力が育っていきます。

これからも、一人一人に寄り添いながら、子どもたちの「やりたい」「おもしろい」を大切にしながら、遊びを通して、様々な「学びの芽」を育てていきたいと考えています。

【問合せ 幼児育成課 Tel.29-0053】